

平成26年度（平成25年度実績）  
教育委員会自己点検・評価報告書

平成26年10月

香南市教育委員会

----- 目 次 -----

点検及び評価の概要	1
自己点検及び評価の構成	2
平成25年度実績評価一覧表	3
1. 教育委員会の活動	4
(1) 教育委員会の会議	4
(2) 教育委員会と事務局との連携	4
(3) 教育委員の自己研鑽	5
(4) 支援・条件整備	5
(5) 広報・情報公開	6
教育委員会の活動に対する意見	7
2. 教育委員会が管理・執行する事務	8
(1) 香南市教育行政の基本方針を定めること	8
(2) 学校その他の教育機関の設置、廃止及び変更に関すること	8
(3) 教科用図書採択及び教材使用に関すること	8
(4) 教育委員及び事務局職員の任免その他の人事に関すること	8
(5) 香南市立学校教職員の異動方針・異動に関すること	9
(6) 教育委員会の附属機関等の委員の委嘱に関すること	9
(7) 教育予算その他、議会の議決を経るべき議案について意見を申し出ること	9
(8) 児童生徒の就学すべき学校の校区を設定し、又はこれを変更すること	10
(9) 教育委員会条例・規則等の制定又は改廃に関すること	10
(10) 議会の議決を経るべき議案の原案決定に関すること	10
(11) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条第1項の 規定による点検及び評価に関すること	10
教育委員会が管理・執行する事務に対する意見	10
3. 管理・執行を教育長に委任する事務	12
(1) 生きる力を育む就学前・学校教育の推進	12
① 保幼小中連携の推進	12
② これからの社会を生き抜く力を育む教育の推進	13
③ きめ細かな教育の推進	15
④ 安全な教育環境での教育の推進	16
⑤ 家庭や地域と連携した教育の推進	17
管理・執行を教育長に委任する事務に対する意見 (生きる力を育む就学前・学校教育の推進)	18
(2) 生き生きと学ぶ生涯学習の推進	19
① 生涯にわたり豊かな心を育む環境づくり	19
② 生涯にわたり親しみ高めあうスポーツの振興	20
管理・執行を教育長に委任する事務に対する意見 (生き生きと学ぶ生涯学習の推進)	21

## 点検及び評価の概要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律により、すべての教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検・評価を実施することが義務づけられました。

教育委員会制度は、首長から独立した合議制の教育委員会が決定する教育行政に関する基本方針のもと、教育長及び教育委員会事務局が広範かつ専門的な具体の教育行政事務の効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任があります。

このため、教育委員会の運営及び事務局の事務執行の状況について、学識経験を有する者の知見の活用を図りつつ点検評価を行うこととし、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならないとされました。

本報告書は、平成25年度香南市教育行政方針と対比し、方針に対しての達成状況を明確にすることで、具体的に達成状況が判断できるようにいたしました。

また、点検・評価は、客観性を確保するため学識経験者の意見・助言を受け、教育委員会で審議し、「平成26年度（平成25年度実績）教育委員会自己点検・評価報告書」としてまとめ公表することとします。

## 自己点検及び評価の構成

### 1) 項目

自己点検・評価は、「1. 教育委員会の活動」、「2. 教育委員会が管理・執行する事務」、「3. 管理執行を教育長に委任する事務」の3つの大項目で構成し、必要に応じて細分化し、項目毎に点検・評価を行いました。

### 2) 目標

目標は、平成25年度香南市教育行政方針を基に目標を掲げました。

### 3) 取組の概要

各項目の目標達成に向けて、平成25年度に実施した主な取組を掲示しています。

### 4) 点検・評価の方法

点検評価にあたっては、平成25年度の施策の進捗状況や今後の課題等項目ごとに評価をし、ランク付けを行いました。評価の判断基準は次のとおりです。

評 価	判 断 基 準
4	目標を上回る成果が得られた
3	目標どおりの成果が得られた
2	一定の効果が上がっているが改善の必要がある
1	成果が得られず見直しの必要がある

### 5) 学識経験者の意見

点検・評価結果に対して、学識経験を有する方からご意見、ご助言をいただきました。

氏 名	役 職
西岡 祝子	香南市教育委員会 教育研究所長

平成25年度実績 評価一覧表

大項目	中項目	小項目	評価
1. 教活 育動 委 員 会 の	(1) 教育委員会の会議	① 開催状況	3
		② 運営上の工夫	3
	(2) 教育委員会と事務局の連携		3
	(3) 教育委員会の自己研鑽		3
	(4) 支援・条件整備	① 学校訪問・支援	3
		② 所管施設訪問・支援等	3
(5) 広報・情報公開		3	
2. 教す 育る 委事 員務 会 が 管 理 ・ 執 行	(1) 香南市教育行政の基本方針を定めること		3
	(2) 学校その他の教育機関の設置、廃止及び変更に関する事		*
	(3) 教科用図書の採択及び教材使用に関する事		*
	(4) 教育委員及び事務局職員の任免その他の人事に関する事		3
	(5) 香南市立学校教職員の異動方針・異動に関する事		3
	(6) 教育委員会の附属機関等の委員の委嘱に関する事		3
	(7) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案について意見を申し出ること		*
	(8) 児童生徒の就学すべき学校の校区を設定し、又はこれを変更すること		*
	(9) 教育委員会条例・規則等の制定又は改廃に関する事		3
	(10) 議会の議決を経るべき議案の原案決定に関する事		3
	(11) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号） 第27条第1項の規定による点検及び評価に関する事		2
3. 管教す 理育る ・長事 執に務 行委 を任	(1) 生きる力を育む就 学前・学校教育に関する こと	① 保幼小中連携教育の推進	3
		② これからの社会を生き抜く力を育む教育の推進	3
		③ きめ細かな教育の推進	3
		④ 安全な教育環境での教育の推進	3
		⑤ 家庭や地域と連携した教育の推進	3
	(2) 生き生きと学ぶ生 涯学習の推進	① 生涯にわたり豊かな心を育む環境づくり	3
		② 生涯にわたり親しみ高めあうスポーツの振興	3

※評価・判断基準

4：目標を上回る成果が得られた

3：目標どおりの成果が得られた

2：一定の成果が上がっているが改善の必要がある 1：成果が得られず見直しの必要がある

# 開かれた教育行政をめざして

## 1. 教育委員会の活動

### [目標]

1. 開かれた教育行政の充実に努める。
2. 教育委員会、事務局、学校その他の教育機関との連携を密にし、情報意見交換を積極的に行い、円滑な教育行政の推進に努める。
3. 教育委員としての自覚を持ち、研修に努め、重要かつ基本的な事務処理を適切に行う。

### (1) 教育委員会の会議

#### ①開催状況

会議名	回数	議案件数	報告件数
定例会	12回	104件	42件
臨時会	7回	5件	11件
計	19回	109件	53件

評価

3

#### ②運営上の工夫

議案・資料を会議1週間前までに受取り、内容を事前に確認し、積極的な意見交換が行えるよう努めるとともに、余裕のある会議時間を設定し十分な審議が出来るように努めた。

評価

3

### (2) 教育委員会と事務局との連携

適宜、協議や意見交換を行いながら、一層の連携が図れるよう努めた。  
市教委主催の研修会や講演会に積極的に参加し、事務局職員との連携を深めた。

評価

3

(3) 教育委員の自己研鑽

研修会への参加や時報「市町村教委」を定期購読し、自己研鑽に努めた。

開催日	内 容	場 所
H25.10.18	高知縣市町村教育委員会委員長・教育 長合同研修会 講演「高知流生きる力を発揮する場 づくり」	高知会館
H25.11. 5 H25.11. 6	市町村教育委員会研究協議会 各県からの事例発表並びに研究協議	島根県 くにびきメッセ
H26. 2.14	高知縣市町村教育委員会連合会定期総 及び研修会 「子どもの自尊感情をどう育むか」	高知会館

評価

3

(4) 支援・条件整備

①学校訪問・支援

計画訪問を、市内すべての公立保育所、幼稚園及び小・中学校で実施し、学校等の経営や教育・保育内容に対する助言・指導を行うとともに、課題解決に対する支援を行った。

訪問日	保育所名
H25.6.25	香我美おれんじ保育所
H25.6.27	吉川みどり保育所
H25.7.18	野市保育所
H25.7.24	夜須保育所
H25.8.8	赤岡保育所
H25.10.16	佐古保育所
H25.10.18	野市東保育所

訪問日	幼稚園名
H25.6.20	香我美幼稚園
H25.6.26	野市東幼稚園
H25.7.3	夜須幼稚園
H25.7.10	野市幼稚園

訪問日	小学校名
H25.5.30	吉川小学校
H25.6. 5	佐古小学校
H25.6.20	夜須小学校
H25.6.26	野市小学校

訪問日	小学校名
H25.6.28	野市東小学校
H25.7. 4	岸本小学校
H25.7. 4	香我美小学校
H25.7. 9	赤岡小学校

訪問日	中学校名
H25.5.27	夜須中学校
H25.5.27	赤岡中学校
H25.5.30	香我美中学校
H25.6. 3	野市中学校

評価
----

3
---

②所管施設訪問・支援等

所属施設の入学・入園式、卒業・卒園式、運動会等での告辞・祝辞及び行事参加等を実施した。

教育支援センター森田村塾の訪問を実施し、不登校児童生徒に関する支援を行った。

評価
----

3
---

(5) 広報・情報公開

広報「こうなん」による情報発信を行った。

掲載月	内 容
4月号	卒業式 幼児期から児童期への教育の接続 黒潮の子ども応援隊 通学途中の地震や津波に備える 就学援助のお知らせ
5月号	ようこそ1年生。入学・入園おめでとう 教育行政方針 交通安全教室 避難訓練
6月号	高知県中学校将棋選手権1位、2位 自転車教室
7月号	楽しい夏休みを過ごすために 楽しんだ運動会
8月号	香南市の道徳教育
9月号	人権ふれあい講演会 香南市小学校水泳記録会
10月号	香南市の保幼小中連携教育 Hello ALT



11月号	香美・香南市小学校陸上記録会 人権ふれあい講演会を開催しました 全国小学生陸上競技交流大会
12月号	香南市の道徳教育
1月号	香南市の防災教育 入学通知書のお知らせ
2月号	保幼小中連携教育～子どもの育ちと学びをつなぐ～
3月号	あいさつ標語の紹介

評価
3

### 教育委員会の活動に対する意見

毎月の教育委員会定例会及び必要に応じて行う臨時会は、余裕ある会議時間が設定され、1週間前に届けられた議案に対して活発な協議がなされるとともに、合意形成が円滑に行われるなど適切に執行されている。

また、教育委員会主催の研修会、講演会や高知県などが主催する研修会に参加し、自己研鑽につとめ、併せて市教委事務局職員との連携を深めた点は評価できる。

さらに、学校訪問についても、教育委員が積極的に参加し、学校、幼稚園、保育所における経営や、教育・保育内容について率直に意見交換を行っていることは評価したい。協議内容で改善に向けて指摘を受けた所属では、率直に受け止め、速やかに改善策を取っている場合が多く、学校訪問を自所属運営の改善の機会ととらえている所に、相互の信頼関係を感じる。

教育委員会の取組を市民に情報発信するため、市広報やホームページの活用、教育啓発ポスターの掲示などを行うとともに、取組内容について直接保護者に説明する機会を開拓することも検討頂きたい。

# 心豊かに生きぬける教育の確立をめざして

## 2. 教育委員会が管理・執行する事務

[目標]

議案を研究・精査し、適切な処理に努める。

(1) 香南市教育行政の基本方針を定めること

香南市教育振興基本計画に基づき「平成 25 年度教育行政方針」を定めた。

評価
3

(2) 学校その他の教育機関の設置、廃止及び変更に関すること

平成 25 年度は該当事案がなかった。

評価
*

(3) 教科用図書採択及び教材使用に関すること

平成 25 年度は該当事案がなかった。

評価
*

(4) 教育委員及び事務局職員の任免その他の人事に関すること

教育委員会の意向を反映した人事配置がなされた。

- ・香南市教育委員長の選挙について (平成 25 年第 8 回教育委員会臨時会)
- ・香南市教育委員長の職務代理者の指定について (平成 25 年第 8 回教育委員会臨時会)
- ・職員の懲戒処分について (平成 25 年第 16 回教育委員会臨時会)
- ・平成 26 年 4 月 1 日付け香南市立保育所・幼稚園職員の人事異動方針について (平成 26 年第 6 回教育委員会定例会)
- ・平成 26 年 4 月 1 日付け香南市教育委員会事務局職員の人事異動方針について (平成 26 年第 7 回教育委員会臨時会)

評価
3

(5) 香南市立学校教職員の異動方針・異動に関すること

高知県教育委員会及び香南市教育委員会の異動方針に基づき配置がなされた。

- ・教職員の人事異動について

(平成26年第6回教育委員会定例会)

評価
3

(6) 教育委員会の付属機関等の委員の委嘱に関すること

担当課からの推薦等に基づき、教育委員会で審議し配置がなされた。

- ・香南市道徳教育地域連携会議委員の委嘱について (平成25年第9回教育委員会定例会)
- ・香南市教育振興基本計画推進協議会委員の委嘱について (平成25年第9回教育委員会定例会)
- ・社会科副読本等編集委員会委員の委嘱について (平成25年第9回教育委員会定例会)
- ・香南市立小中学校における学校評議員の委嘱について (平成25年第10回教育委員会定例会)
- ・香南市立幼稚園における学校評議員の委嘱について (平成25年第10回教育委員会定例会)
- ・香南市立保育所における学校評議員の委嘱について (平成25年第10回教育委員会定例会)
- ・香南市小中学校食育推進検討委員会委員の委嘱について (平成25年第10回教育委員会定例会)
- ・香南市立統合給食センター建設委員会委員の委嘱・任命について (平成25年第11回教育委員会定例会)
- ・香南市立統合給食センター運営委員会委員の委嘱・任命について (平成25年第11回教育委員会定例会)
- ・香南市立統合給食センター厨房機種等選定委員会委員の委嘱・任命について (平成25年第12回教育委員会定例会)
- ・香南市社会教育委員の委嘱について (平成25年第12回教育委員会定例会)
- ・生涯学習施設運営委員委員の委嘱について (平成25年第12回教育委員会定例会)
- ・香南市子ども・子育て会議委員の選定について (平成25年第12回教育委員会定)
- ・香南市立給食センター運営委員会委員の委嘱・任命について (平成26年第1回教育委員会定例会)
- ・香南市立スポーツ推進委員の委嘱について (平成26年第7回教育委員会定例会)
- ・香南市文化財保護審議回委員の委嘱について (平成26年第7回教育委員会臨時会)

評価
3

(7) 教育予算その他、議会の議決を経るべき議案について意見を申し出ること

平成25年度は、事務局提案以外で市長に申し出の案件がなかった。

評価
*

(8) 児童生徒の就学すべき学校の校区を設定し、又はこれを変更すること  
平成 25 年度は該当事案はなかった

評価
*

(9) 教育委員会条例・規則等の制定又は改廃に関すること

香南市暴力団排除条例の一部改正に伴う関係規則の整備に関する規則について他 50 件

評価
3

(10) 議会の議決を経るべき議案の原案決定に関すること

香南市農林漁業者健康増進施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について他 12 件

評価
3

(11) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 27 条第 1 項の規定による点検及び評価に関すること

- ・平成 25 年度(平成 24 年度実績)教育委員会自己点検・評価報告書について  
(平成 25 年第 18 回教育委員会定例会)
- ・平成 25 年 12 月香南市議会全員協議会へ報告及び議会配布
- ・平成 26 年 1 月香南市教育委員会ホームページに掲載・公表

評価
2

教育委員会が管理・執行する事務に対する意見

教育委員会が管理・執行する事務については、適正に管理・執行できている。  
本年度は、子ども・子育て会議や生涯学習推進に係る委員の委嘱など数多くの委員委嘱を行い、多数の重要な事業が同時進行することとなった。さらに統合給食センターや耐震関連の工事などもあり大変な仕事量であったのではないかと。  
これら膨大な事業や職務を、把握し統括するためには、各部署ごとの情報共有や意見交換の場の設定が重要であると考えます。多忙な中でも定期的に会合を持つ、

あるいはそのほかの手段で情報の共有・伝達を願いたい。

香南市教育委員会の取組に関する点検・評価については、昨年度も提案したように、より公平公正な評価を頂くため、複数の外部評価者によるものにしていくことを強く望む。

### 3. 管理・執行を教育長に委任する事務

#### (1) 生きる力を育む就学前・学校教育の推進

##### 1) 保幼小中連携の推進

重点目標
------

○保幼小中連携教育の推進
--------------

##### [取組の概要]

- ① 「香南市保幼小中連携カリキュラム」及び「香南市保幼小連携プログラム」に基づく保幼小中連携(一貫)教育を推進し、子どもたちが保育所・幼稚園から小学校へ、小学校から中学校への接続を円滑にするとともに、コミュニケーション能力、規範意識、自尊感情を高めるよう努めた。
- ② 香南市保幼小中連携子育て・教育推進事業(9の事業)のねらいに沿った取組を計画的に進めた。
- ③ 香南市保幼小中連携子育て・教育推進事業の進行管理・指導、成果・課題等を協議し、子育て・親育ちの推進を図った。
- ④ 子どもたちの基本的な生活習慣や自己肯定感等、人としての素養を育成するとともに、併せて親として望ましい子育てを支援していくための「みんなで育てよう香南っ子！」リーフレット改訂版を作成し、子育てについて啓発を行った。
- ⑤ 県との人事交流により、職員を配置し、保育士及び幼稚園教諭の資質・専門性の向上と保幼小中連携教育の推進を図った。
- ⑥ 小学校5、6年生へ専科制や授業相互乗り入れを実施し、小中学校を通じた連続性のある教育を行い、学力問題や生徒指導諸問題の解消に努めた。
- ⑦ 日常的な学校経営や保育所・幼稚園経営に係る諸問題について研修を深め、その望ましい解決策等を探り、管理職としての経営能力の向上を図った。
- ⑧ 保育及び幼稚園教育の中核を担う中堅教職員に対して研修を実施し、保育所及び幼稚園の質的向上及び次期管理職の育成を図った。
- ⑨ 教育課題のある学校に対して生活・学習支援員を配置し、学力問題や生徒指導諸問題の解消に努めた。
- ⑩ 香南市教育研究所を中心に、学校と連携した効果的な授業研究や校内研修を推進するとともに、教職員を対象に保幼小中連携教育に関するアンケート調査を実施した。

評価
----

3
---

## 2) これからの社会を生き抜く力を育む教育の推進

### 重点目標

- 就学前教育の充実
- 確かな学力の育成
- 豊かな心の育成
- 人権教育の推進
- 健やかな体の育成と健康の増進
- 特別支援教育の推進

### [取組の概要]

#### ●就学前教育の充実

- ① 保育所・幼稚園に保護者支援相談員を配置し、さまざまな悩みや課題を持つ保護者に対する子育て相談・指導などを行い、子育て支援に努めた。
- ② 就学前の子どもがいる保護者に対して、市内5ヵ所の子育て支援センターにおける子育て・親育ち講演会の開催や、市内全域を対象（H25年度新規事業）とした講演会を開催し、親として望ましい子育てを支援した。

#### ●確かな学力の育成

- ① 子どもたちが学習の意義や大切さに気づき、自ら進んで取組、考え行動できる学習活動を推進するため「できる・分かる・楽しい授業」の取組を全校で行った。
- ② 到達度把握調査（標準学力調査）を小学校2年から中学校3年まで実施し、結果分析をするとともに、分析に基づく授業改善に努めるよう指示した。また、平成25年度全国学力・学習状況調査では、小学校は国語AB、算数ABともに全国平均並み、中学校も国語AB、数学ABともに全国平均並み。
- ③ 各小中学校の実態に応じて非常勤講師、生活・学習支援員を配置し、複数の教員による児童生徒一人ひとりに応じた少人数指導の授業、専科の教員による専門性の高い授業を行った。
- ④ 高知県教育委員会の指定事業として教育課程拠点校指定事業（小学校1校）、中学校学力向上プロジェクト校（中学校1校）、ことばの力育成プロジェクト推進事業（小学校1校・中学校1校）に取り組んだ。
- ⑤ 外国語指導助手（ALT）の活用により、それぞれの発達段階に応じた外国語指導の充実と異文化理解を促進した。
- ⑥ 赤岡中学校の生徒を対象にチャレンジ塾を実施し、参加した3年生全員が高校へ進学した。
- ⑦ 「確かな学力」の育成に係る実践的研究事業を実施した。（小学校4校、中学校1校）

#### ●豊かな心の育成

- ① 道徳教育地域連携事業（25年度～27年度県指定）で、香我美中学校区を拠点にして、管内すべての小中学校と連携し、道徳教育を推進した。
- ② 香南市道徳教育地域連携会議を設置し、家庭・地域と連携した道徳教育に取り組んだ。

- ③ 学校図書館支援員を小中学校に配置し、読み聞かせ、読書環境の整備、貸し出し業務などを行い、子どもたちが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力と創造力を豊かなものにする読書活動を推進した。

#### ●人権教育の推進

- ① 自尊感情を高め、互いを認め合い支え合う共感的な人間関係づくりや、人権に関わる課題の解決をめざした、一人ひとりを大切にする人権教育に取り組んだ。
- ② 各学校において、人権を基盤とした学校づくりに取り組んだ。

#### ●健やかな体の育成と健康の増進

- ① 家庭や地域と連携して「早ね 早おき 朝ごはん」など基本的な生活習慣の定着を図るよう取り組んだ。
- ② 発達段階に応じた適切な性教育や保健安全指導を行い、健康づくりにおける自己管理能力の育成を図るよう取り組んだ。
- ③ 望ましい食習慣の形成に向けた食指導や、市内全校で調理体験教室等を行い、食に関する意識啓発や調理技能の向上を図るとともに、地元食材を使った料理教室の実施などに取り組んだ。
- ④ 望ましい食習慣形成のため、香南市食育推進計画に則り、食についての指導の充実に努めた。
- ⑤ 保護者に献立表や給食だよりの配布及び給食試食会を実施し、望ましい給食への理解を得るよう努めた。
- ⑥ 栄養教諭等による、食物の働きや栄養指導及び正しい食事のマナーの指導など食育の推進に努めた。
- ⑦ 旬の食材等、生産者の心のこもった安心・安全な地場産品を積極的に取り入れ、バランスのとれた献立とリクエスト献立を実施した。
- ⑧ 統合給食センター建設事業については、平成 26 年 9 月給食開始を目標に事業に取り組み、一定の見通しをもてるまでになった。
- ⑨ 小中学校食育推進検討委員会で栄養教諭が「子どもたちに伝えたい食に関するお話 100 選」を作成・配布し、子ども達の食品や食文化に関する理解を深める取組を行った。

#### ●特別支援教育の推進

- ① 障害のある子どもたちに適切な指導が行えるよう、教育環境を整備し、特別支援教育支援員の配置や教職員研修を充実するなど支援体制を整えた。
- ② 関係機関と連携して適切な就学指導を進め、障害の種別と特性に応じた教育課程の編成を行い、一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育を進めた。
- ③ 効果的な通級指導のあり方を研究し、ADHD（注意欠陥／多動性障害）や LD（学習障害）などの子どもたちの特性に対応した教育を推進した。
- ④ 特別支援学校や専門機関との連携を進め、特別支援教育支援員を有効に活用しながら、一人ひとりの可能性を最大限に伸ばすことのできる取組を進めた。
- ⑤ 就学前から特別な支援を必要とする子どもへの適切な指導援助を行うため、専門コーディネ



ネーターを配置し、教職員の資質向上に取り組むとともに、効果的に子どもの成長発達を支援することに努めた。

評価
----

3
---

### 3) きめ細かな教育の推進

重点目標
------

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>○教職員の専門性・指導力の向上</li><li>○保育所・学校運営の充実</li><li>○生徒指導の充実</li><li>○教育相談・支援体制の充実</li><li>○就学・就園支援の推進</li></ul> |
|---|

[取組の概要]

●教職員の専門性・指導力の向上

- ① 保幼小中がともに取り組むべき課題等について、各主任・担当者会を計画的に実施し、情報交換や指導・支援の在り方について共通理解を図った。
- ② 各小中学校の学校改善プランに基づく取組を指導・支援することで、授業研究を中心にした授業改善に取り組むとともに、東部教育事務所と連携し学校改善プランを検証することでP D C Aサイクルを意識した教育活動に取り組んだ。

●保育所・学校運営の充実

- ① 所属長会・副所属長会等において定期的な協議や研修を実施し、管理職としての経営能力の向上を図った。
- ② 保育所評議員・学校評議員の配置や、学校アンケート等の実施により、保育経営・学校経営に地域・保護者・児童生徒の意見や評価を取り入れ、子どもたちがより良い保育・学校生活を送れるよう、保育・学校運営の改善と発展に努めた。  
また、市の教育方針や評価の視点等を確認するため、香南市保育所評議員・学校評議員連絡会を開催した。

●生徒指導の充実

- ① Q-Uアンケートを実施し、分析から児童生徒理解を深め、温かい学級・学校づくりに努めた。
- ② 生徒指導担当者会及び補導員連絡会で、生徒指導に係る情報交換や問題行動未然防止の取組についての研修等を実施した。

●教育相談・支援体制の充実

- ① 就学移行期の個別の支援計画（スマイルサポート支援ファイル）を作成・活用し、関係者間の情報及び認識の共有化、保育所、幼稚園から小学校での教育支援の円滑な

移行を図った。

② 子どもたちの大切な命を守ることを目的に、いじめや児童虐待に対応する校内体制の整備と見直しを図り、絶えず子どもたちのサインを見逃さない取組と情報の共有化を進め、関係機関との連携をとりながら対応を強化するよう取り組んだ。

③ 教育支援センターを中心に、子どもの居場所づくりを進め、全ての長期欠席児童生徒への支援をめざして、様々な態様を持つ不登校の子どもたちや保護者への支援や取組を行い、実態に応じたソーシャルワークができるよう学校との連携体制を構築すべく取り組んだ。

④ 就学前保護者対象の「こども相談室」小中学校保護者対象の「ほのぼの相談室」を開設し、課題を抱える子どもと保護者の支援に取り組んだ。

●就学・就園支援の推進

① 経済的な困難を抱える家庭の児童生徒に対する就園・就学に係る経費を支援した。

評価
----

3
---

#### 4) 安全な教育環境での教育の推進

重点目標
------

○防災教育等の推進
-----------

○保育所・幼稚園・学校の環境整備
------------------

[取組の概要]

●防災教育等の推進

① 南海トラフ地震に備えて学校防災マニュアルを作成し、避難訓練などを実施し防災教育に取り組んだ。

② 安全に対して必要な条件整備を図り、事故や災害が発生した場合に備えての危機管理体制を整えるとともに、日頃からの危機管理マニュアルの周知徹底を図り、事故や災害に強い施設や環境の整備に努めた。

③ 家庭や地域及び関係機関との連携を密にし、児童生徒や保護者が安心して防犯に関する相談ができる体制を整備し、登下校時における犯罪被害の防止や不審者の校内侵入に対する安全確保の徹底に努めた。

④ 保護者や地域を巻き込んだ地域住民参加型の防犯体制を整え、子どもたちに対する犯罪の未然防止に努めた。

⑤ 東日本大震災を教訓に、各学校・保育所・幼稚園ともに避難場所や避難路の点検見直しを進め、地震津波に関する防災マニュアルを見直した。

⑥ 県の指定事業として実践的防災教育推進事業(小学校1校)に取り組んだ。

●保育所・幼稚園・学校の環境整備

① 教育施設等の耐震化を促進するとともに、ゆとりや潤いのある保育・教育の場として、計画的な改修・改築に努め、施設・設備の充実に努めた。

- ② 新たなニーズに対応する教育施設を計画的に整備することに努めた。
- ③ 教育内容や指導方法の多様化に対応した教材・教具の整備充実に努めた。
- ④ 教育施設の遊具等について、定期的な点検、補修等を実施し、安全確保に努めた。

評価
3

## 5) 家庭や地域と連携した教育の推進

### 重点目標

- 子どもが育ちやすい地域コミュニティの再構築
- 家庭の教育力の向上
- 放課後の子どもの生活・学習支援の充実

### [取組の概要]

#### ●子どもが育ちやすい地域コミュニティの再構築

- ① 積極的な情報発信や学校評価の実施により、地域に根ざした特色ある学校づくりに努めた。
- ② 管内二カ所で学校支援地域本部事業に取組、地域と連携した教育を推進するとともに、他地域にもその取組の成果を広げた。

#### ●家庭の教育力の向上

- ① さまざまな要因で悩みを抱える子どもや保護者、教職員への教育相談やカウンセリング等、支援の充実に努めた。
- ② 子育て啓発リーフレット等を配布し、子育てについての啓発を行った。

#### ●放課後の子どもの生活・学習支援の充実

- ① 放課後子どもプラン推進事業や学校支援地域本部事業により支援員を配置し、小中学校で放課後学習に取り組んだ。
- ② 子どもたちのゆとりある居場所を確保するため、望ましい児童クラブに対応する施設整備及び円滑な運営に努めた。

評価
3

## 管理執行を教育長に委任する事務に対する意見 (生きる力を育む就学前・学校教育の推進)

本年度も保幼小中連携教育充実のため、1 中学校区を連携教育の市指定とするなど、様々な取組が行われた。中でも、「みんなで育てよう香南っ子！」リーフレットを改訂したことは、現在までの取組を見直し、成果と今後の課題を見極める良い機会となった。各所属のみならず、保護者・地域への啓発に有効活用されることを期待する。

連携教育の取組については、各中学校区で多少の差はあるものの、ほぼ計画どおり進められているように思える。今後は、小中学校間の連携内容を今一步充実させるとともに、小小間の連携も拡充する方向で検討してほしい。

これからの社会を生き抜く力を育む教育の推進については、まず就学前教育において、市内5カ所の子育て支援センターにおける子育て・親育ち講演会や市内全域を対象とした講演会の開催など、親として望ましい子育ての在り方について研修できる良い機会を提供している。こういった取組を広く対象者に知ってもらうような広報や宣伝を積極的に行うと良いと考える。

次に、確かな学力の育成については各学校における研究事業実施や全国学力・学習状況調査、高知県学力定着状況調査、到達度把握検査などの結果分析を行い授業改善に繋げる取組を行っている。その成果として、小中学校ともに国語、算数・数学 A,B 問題が全国平均並みを維持している。

しかし、まだまだ学校間格差があることや活用力には課題があることを踏まえ、全校で年間指導計画の見直しや授業改善に取り組んで行くことが求められる。

また、本年度新たにスタートしたチャレンジ塾は、少数とはいえ参加した3年生全員が高校へ進学したことは評価したい。今後も子どもの学習・進学の意欲をサポートする取組の継続を望む。

豊かな心の育成のため、本年度から3年間の道徳教育地域連携事業指定に取組はじめたが、全12校が足並みを揃えて研究を行っているのは県内では本市のみであり、取組成果に期待したいものである。他にも読書活動の充実や食育など、心身の健康を培う基盤充実には今後も重点的に取り組んで頂きたい。

きめ細かな教育の推進については就学前保護者対象の「こども相談室」を開設するなど、従来の相談機能をさらに向上させる取組を評価したい。

安全な教育環境での教育の推進については、県指定の「実践的防災教育推進事業」や保幼小中連携の中で合同避難訓練を実施するなど、真剣に取り組まれている。また教育施設の耐震化も計画的に進んでいる。

家庭や地域と連携した教育の推進について特筆すべきは、学校支援地域本部事業に取り組んできた地域が文部科学省大臣表彰を受賞したことだろう。香南市内全体で、その成果を共有し、どの地域においても質の高い連携が行われるよう体制の整備を進めてほしい。

## (2) 生き生きと学ぶ生涯学習の推進

### ① 生涯にわたり豊かな心を育む環境づくり

#### 重点目標

- 生涯学習の推進
- 学びの機会や場の充実
- 人権を尊重する社会を築くための教育の推進
- 文化の継承と振興
- 心豊かでたくましい子どもを育成する体験活動・読書活動の推進

#### [取組の概要]

##### ●生涯学習の推進

- ① 次世代を担う青少年の育成に資するため、リーダー養成講座等を開催し、指導者育成に努めた。
- ② 公民館活動の活性化を図るため、中央公民館や市民会館及び地区公民館等の連携強化に努め、市民の出会いと感動をつくる公民館づくりに努めた。
- ③ 市民の教養、情報収集の場としての図書館機能の充実を図った。
- ④ 女性団体や高齢者団体等の社会教育団体との連携を図り、ボランティア活動の推進や男女共同参画社会の実現に向けた取組の強化を図った。
- ⑤ 家庭教育学級や子育て講座などの開設により、家庭の教育力向上を図るとともに社会教育諸団体と連携し、地域教育力の向上に努めた。
- ⑥ 青少年健全育成市民会議等の活動の支援を積極的に推進した。
- ⑦ 子どもの安全を守るため、地域住民による子ども見守りボランティアの育成に努めた。
- ⑧ 香南市補導センターや関係機関との連携を密にした、健全育成活動の充実に努めた。

##### ●学びの機会や場の充実

- ① あらゆる機会を通じて市民の学習ニーズを把握し、多様な学習機会の提供に努めた。
- ② 生涯学習社会の実現をめざし、世代に応じた魅力的な講座・教室の開催に努めた。
- ③ 学習情報の収集と提供により、いつでも、どこでも、だれでもが学習できる環境の実現に努めた。
- ④ 高齢者が生きがいを持って生活できる環境を整備するため、世代間交流や潤いとふれあいのある学習機会の提供に努めた。

##### ●人権を尊重する社会を築くための教育の推進

- ① 人権学習や研修を通して、お互いの人権を尊重する意識の高揚に努めた。
- ② 家庭・地域や各種団体において人権を大切にする教育の啓発活動を充実するとともに、地域交流の促進に努めた。
- ③ 同和問題をはじめ障害者や高齢者、外国人、H I V感染者等の人権を守る教育を推進するため、学校や地域指導者と連携して、香南・香美子ども人権交流合宿を開催した。
- ④ こどもの権利について認識を深め、未来を担う子どもを大切にする教育を推進した。

⑤ 人権教育推進のために、香南市人権教育研究協議会をはじめ、人権擁護委員会各種団体との緊密な連携に努めた。

●文化の継承と振興

- ① 文化関係団体との連携を図り、文化祭や美術展の開催、文化サークルによる発表会や展示会の実施を積極的に進め、芸術や文化の振興を図った。
- ② 幼い頃から本物の芸術や文化にふれることを通して、創造性豊かな子どもの育成を図った。
- ③ 子ども達に文芸に親しんでもらうため、俳句や詩の作り方教室や、岡本弥太文学賞の開催、土佐一弦琴教室を行い、同時に郷土文化の継承と情操教育の推進に努めた。
- ④ 関係機関と連携して埋蔵文化財の発掘と保護に努めるとともに、遅れている発掘遺跡調査報告書の発刊に努めた。
- ⑤ 香南市埋蔵文化財センターにおいて、復元された出土品等を公開するとともに、遺跡の調査や公表を通じて文化財の保護意識の醸成を図った。
- ⑥ 貴重な財産である重要文化財安岡家住宅保存修理事業等の有形・無形の伝承文化の継承保存に努めるとともに、国・県・市指定文化財のマップを作成して、市民への啓発や、学校教育や生涯学習の場で有効的に活用するよう努めた。

●心豊かでたくましい子どもを育成する体験活動・読書活動の推進

- ① 夏休みなどを利用した親子ふれあいキャンプや、子ども会活動などの体験活動を促進した。
- ② 豊かな心を持ったたくましい子どもを育成するため、体験活動や地域間交流を推進した。
- ③ 子どもの読書活動を推進するため、読書ボランティア養成講座や子ども司書養成講座の開催など、地域指導者の養成に努めた。
- ④ 高齢者や地域の人材を活用した、知恵と経験に学ぶ世代間交流を積極的に推進した。
- ⑤ 子どもの体験活動を推進するボランティア団体への支援を行った。
- ⑥ NPO法人みかんネット香南などとの連携により、情報通信技術の学習活動を推進した。

評価
----

3
---

② 生涯にわたり親しみ高めあうスポーツの振興

重点目標
------

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>○運動・スポーツの推進</li><li>○スポーツ環境の充実</li></ul> |
|--|

[取組の概要]

●運動・スポーツの推進

- ① NPO 法人こうなんスポーツクラブ・NPO 法人 YASU 海の駅クラブ等と連携し、ライフステージに合わせたスポーツ活動を推進するとともに、各種スポーツの普及やスポ

- ーツ教室の開催に努めた。
- ② 地域スポーツクラブの育成を図り、各種スポーツ指導者の養成と人材の確保に努めた。
  - ③ スポーツ少年団や体育協会等の活動を支援し、競技力向上に努めた。
  - ④ スポーツに関する情報の提供や、体育施設や学校施設の有効的な活用を図り、より身近にスポーツを感じる機会の充実に努めた。
  - ⑤ ツーデーウォークを開催し、ウォーキングの楽しさを広めるとともに健康増進の意識を高めた。

●スポーツ環境の充実

- ① スポーツ施設の改修を行う等スポーツ環境の整備に努めた。
- ② 各種スポーツ大会及び地区運動会を補助し、スポーツの推進や地域コミュニティの醸成に努めた。

評価
----

3
---

---

管理執行を教育長に委任する事務に対する意見  
(生き生きと学ぶ生涯学習の推進)

まず、生涯にわたり豊かな心を育む環境づくりについては、次世代を担う青少年育成のためのリーダー養成講座、読書ボランティア養成講座、子ども司書養成講座の開催など地域指導者の育成に努めると共に、各公民館相互の連携を強化し、公民館活動の活性化にも取り組んだ。

また、学校や地域指導者と連携し、香南・香美子ども人権交流合宿を開催し子どもたちの人権意識を高めたことや、俳句や詩の作り方教室、岡本弥太文学賞、土佐一弦琴教室などの実施をとおして、郷土文化の継承、情操教育の推進に努めたことは、次世代育成の姿勢を持ち、それを施策に反映した現れであり評価したい。

さらに、市内の国・県・市指定文化財のマップを作成し、配布したことは、学校をはじめ、市民への啓発に大いに役立つと考える。香南市民全体の文化財をみんなで誇りを持って守っていけるように有効活用されることを期待している。

次に生涯にわたり親しみ高めあうスポーツの振興については、例年取り組んでいるツーデーウォークを開催し、ウォーキングの楽しさを広めると共に、健康増進の意識を高めた。

また、各種スポーツ大会及び地区運動会を補助し、スポーツの推進や地域コミュニティの醸成に努めるとともに、スポーツ施設の改修を行い、スポーツ環境の整備に努めた点は評価したい。

最後に、香南市では文化、スポーツ両面でのサークル活動が活発であり、市としての支援体制や施設・設備も充実しているように思う。今後も市民のニーズを把握し、誰もが生き生きと楽しく学べるよう尽力をお願いしたい。